

平成28年度全体行事(味覚狩り)

生活支援員 小橋 健彦

平成28年5月19日(木)に毎年恒例の全体行事である味覚狩りで、兵庫県猪名川町にある「フルーツファームカラット」に行ってきました。

今年も昨年同様、午前3階グループ、午後2階グループと、味覚狩りの行程をわけて実施した事で、現地で混雑する事無くスムーズで安全に実施できた様に思います。

5月中旬にもかかわらず、気温が高く、ビニールハウスの中もやや暑く、みなさん調子を崩されないか心配しましたが、楽しみながら笑顔でイチゴを摘まれ食べておられ、摘みたての味を満喫されていた御様子でした。45分間の限られた時間であっても充実した満足出来た一時を過ごせた事と思います。

昼食場所の「ふるさと館」と「ふれあい公園」では豊かな自然の中での散歩や、整備された施設の中で、のんびりとくつろいで過ごされていました。皆さんの協力のもと事故や怪我も無く無事に、行事を終える事が出来た事にも感謝したいと思います。

来年以降も利用者様の笑顔を中心に想い描きながら、支援員として味覚狩りをより楽しい行事として継続して行きたいと思っております。



~新人さん特集~



3階 スタッフ 吉見 祐樹



今年度よりみらいから第2みらいへ異動してきました吉見祐樹です。みらいでは約2年間支援員補助として働かせて頂きました。この第2みらいでは支援員としてみらいで約2年間学んできたことを活かしながら頑張っていきたいと思っております。まだまだたくさん学ばないといけないことがありますが精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



2階 スタッフ 西尾 亜弓

2月1日より非常勤の生活支援員として第2みらいで勤務させて頂いております。良くいえばおおらか、悪くいえばおおざっぱな性格です。足りないところ、至らないところが多々ありますがご指摘・ご指南を糧として利用者様・ご家族様の支えとなれる支援員をめざして一歩一歩頑張ります。どうかよろしくお願い致します。



2階 スタッフ 田畑 聡子



4月末より第2みらいで非常勤の生活支援員として勤務させて頂いております。

私自身、娘がアスペルガー症候群で支援教室の支援員の方々の協力、指導で試行錯誤しながらも毎日笑顔で送れるようになった経験から、私も利用者様、そしてご家族の方々が笑顔で過ごせるお手伝いがしたいと思っていました。新境地への挑戦で全くの素人ですが、皆様よろしくお願い致します。



研修報告



「新入職員のためのサービスマナーセミナー」に参加して

生活支援員 高尾 佑哉

この度、「新入職員のためのサービスマナーセミナー」という研修に参加させていただきました。このサービスマナーセミナーでは、サービスの質を上げていくために、専門的な知識や技術の習得、豊かな人間性を育成し、いかに利用者さんのニーズに応じたサービスを、チームで連携してどう提供していくかの重要性がテーマで、チームワークを育める職員や組織が、目指すべき方向をとらえられる職員となるために、新入職員が社会人として身につけるべきマナーやモラル・心構えなどについて学ぶことができました。

このセミナーでの具体的な内容としては、大きく分けて“礼儀・敬語”と“チームとして支援していくには”の二つに分かれていました。

まず一つ目の“礼儀・敬語”の礼儀では、用途に応じてお辞儀をする角度が決まっており、会釈は15度、お礼は30度、敬礼は45度との事でした。敬語については、丁寧語や謙譲語、尊敬語の各々の違いや使い方があり、敬語を用いる例として、電話応対時の方法・マナーについても学びました。

二つ目の“チームワークとして支援していくには”というところでは、一人で抱え込まずに周りしっかりと協力していくことが大切になってきます。例えばAさんという利用者さんに対応していて、自分一人では対応が難しいと感じた際には、他の支援員と連携して対応にあたる事ができるかが大切だと思っております。その為の一つ目の“礼儀・敬語”が必要だとも思いました。

この研修で学んだことを活かして、チームで連携・協力して利用者さんの支援をしていきたいと思っております。